

【資格区分1】

資格名	月額	一時金	備考
1級建築士	50,000		上位資格を適用
2級建築士	10,000	100,000	
建築設備士	10,000	100,000	
1級管工事施工管理技士	10,000	70,000	上位の資格を適用
1級管工事施工管理技士補	3,000	50,000	
2級管工事施工管理技士	3,000	50,000	
2級管工事施工管理技士補	1,000		
1級土木施工管理技士	10,000		上位資格を適用
1級土木施工管理技士補	3,000		
2級土木施工管理技士	3,000		
消防設備士（甲種1類）	3,000	30,000	
消防設備士（甲種2類）	3,000	30,000	
消防設備士（甲種3類）	3,000	30,000	
消防設備士（甲種4類）	3,000	30,000	
給水装置主任技術者	2,000	30,000	
下水道排水設備工事責任技術者	1,000	20,000	
計装士	1,000		1級、2級どちらでも適用
工学会設備士（空調部門）	2,500	15,000	
工学会設備士（衛生部門）	2,500	15,000	
第一種電気主任技術者	10,000		上位資格を適用
第二種電気主任技術者	10,000		
第三種電気主任技術者	10,000		
1級電気工事施工管理技士	10,000		
電気工事士	1,000		第1種、第2種どちらでも適用
1級建築施工管理技士	10,000		
1級造園施工管理技士	10,000		
乙種火薬類取扱保安責任者	10,000		
溶接監理技術者	10,000		
浄化槽設備士	10,000		
特級建設機械整備技能士	10,000		
建築CAD検定准1級	10,000	50,000	上位資格を適用
建築CAD検定2級	5,000	30,000	
建築CAD検定准2級	3,000	20,000	
建設業経理士1級	10,000	50,000	上位資格を適用
建設業経理士2級	5,000	30,000	
建設業経理士3級	3,000	10,000	
FP1級	10,000	50,000	上位資格を適用
FP2級	5,000	30,000	
FP3級	3,000	10,000	

\* 1級建築士は、受験対策講習代を会社が負担する。ただし3回までを上限とする。

\* 1級建築士以外の資格は、試験代、講習代、手続き手数料等を自己負担とする。

ただし資格取得後の更新手数料は会社負担とする。

\* 1級管工事施工管理技士の受験者で、過去に2回不合格になったものは、会社が指定する外部講習を受講しなければならない。ただし外部講習受講料は、会社負担とする。

## 【資格区分2】

資格区分1以外で、下記ジャンルの受験年度の合格率25%以下の資格は、5,000円/月を支給する。  
ただし各部署の必須資格を取得したものを対象とする。

### 《ジャンル》

IT（パソコン）、介護、環境、建築・土木、語学、事務、通信、電気、不動産、福祉、法律、工業

\* 試験代、講習代、手続き手数料、更新代等の資格取得、継続保有に係る費用のすべてを自己負担とする。

#### <工事部>

##### ◆必須

資格名
1級管工事施工管理技士
消防設備士（甲種1類）
給水装置主任技術者
下水道排水設備工事責任技術者

#### <設計>

##### ◆必須

資格名
建築設備士
1級管工事施工管理技士補
工学会設備士（空調・衛生）

#### <CAD>

##### ◆必須

建築CAD検定1級
消防設備士（甲種1類）
給水装置主任技術者

#### <営業部>

##### ◆必須

資格名
1級管工事施工管理技士補

#### <総務部>

##### ◆必須

資格名
建設業経理士1級